

雲仙市の「ふくし」の広報誌

いしじ

Vol.113



声かけ模擬訓練に中学生も参加！

あのおばあちゃん、困っとらすとじゃないのかな？
家がわからんようになってとっちゃないのかな？
私たちに何かできんかな？
声かけてみようか！
「どうされました？」
おばあちゃん、笑顔にならしたね！
声かけてよかったね！

雲仙市高齢者等徘徊声かけ模擬訓練
吾妻中学校

介護の現場のやりがいとは

自主防災組織研修

福祉教育・徘徊声かけ模擬訓練

ヘルプマーク・ヘルプカードって？

2023
01
睦月

HAPPY NEW YEAR

社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会

来て！見て！聞いて！
読んでみて！

みんなに届け！
介護の現場の
5人の笑顔！

介護！ go!5!の 現場の職員さんの「生の声」。

少子高齢化が進む中、様々な分野において人材不足が問題視されています。福祉・介護の分野においても、介護職員は増加していますが、介護に対する需要は高まり、それでも人材は不足している状況です。

介護の仕事の重要性ややりがい等を発信することで、これから社会に出て仕事をしていく若者や転職等を考えている方に、「介護のしごとの魅力」を伝えていきたいと思います。

今回は、県南圏域介護人材育成確保対策地域連絡協議会（会長 平辻 心 氏）の協力により、実際に介護の現場で働く方々の生の声をお届けします。

ぼくのとちどもたちは「介護職」です！

「介護」の課題の共有と解決策

少子超高齢化社会の進行に伴い、介護職員の人材不足は危機的な状況にあります。更に新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、介護の現場では多くの職員が毎日頑張っています。今後も加速する介護ニーズに対応する為に、介護の現場で働く人材の育成・確保は喫緊の課題と言えます。

そうした中、島原半島三市において、介護事業所等や関係団体・機関からなる地域連絡協議会が設置されました。名称は「県南圏域介護人材育成確保対策地域連絡協議会」です。

当協議会では、地域における

の検討を行い、小中高校生を対象とした「介護基礎講座」の開講や「介護ロボット・COI」の展示・体験会、「介護事業所説明会」、介護職員に向けた各種研修の開催等を実施しております。少しでも住みよい島原半島となるように、今後も関係団体と連携・協働し、介護職員等の育成・確保、定着及び資質の向上を推進いたします。高齢者の皆さんがどんなに年齢を重ねても「活気ある時間」を過ごして頂く為に、一緒に「介護」の職場で働いてみませんか？皆で一緒に島原半島の「介護」を盛り上げましょう！

高齢者の皆さんが
「活気ある時間」を過ごせるように。



特別養護老人ホーム
うんぜんの里
平辻 心 さん
県南圏域介護人材育成確保
対策地域連絡協議会
会長

仕事の「やりがい」、それは介護の「魅力」。



介護老人保健施設
ガイアの里
元村 新司 さん

再びできるようになる 喜びを分かち合う。



おばま温泉
グループホーム湯之崎
田中 生太郎 さん

施設見学で思ったこと、 「ここで働きたい」。



特別養護老人ホーム
うんげんの里
黒岩 千夏 さん

利用者様に 安心と笑顔を与えたい。



国見デーサービス
センター
三浦 浩明 さん

私は、介護という仕事を始めて約18年となります。仕事をやる上で欠かせないのが「やりがい」。やりがいがあるからこそ仕事を続けられるというのは、どの業種でも共通の部分だと思います。

現在、高齢者の方の支援をさせていただき、笑顔が増え「ありがとう」「ここを利用して良かった」という声を聞くことが多くありますが、誰かの役に立つことに対して喜びを感じており、それが自分自身にも良い変化をもたらしていると考えています。高齢者の方に限らず、友人や家族の思いにも近づき考えることができ、この仕事に就き良かったと思っています。

介護の仕事は個々の性格や心身の状態といった人格そのものを尊重し、その人に合ったサービスを提供しており、どのような状況でも丁寧に人と接し、利用者にも同僚にも敬意を払うことが大切で、今後も支援をさせて頂く方々に対して「寄り添った対応」「利用者を中心させる対応」「利用者の尊厳を守る対応」を心がけていきたいと考えています。

おばま温泉グループホーム湯之崎に勤めて10年が経過しました。入居者様おひとりおひとり、できることや求められることが違いますが、そのため臨機応変に対応できる能力も大切だと実感しております。

ご家族様や友人の方の代わりになれているかわかりませんが、入居者様の生活の中での「笑い合える時間」を大切にしております。

入居された際にはできなくなっていたことが、再びできるようになった時、一緒に喜び合えることが一番嬉しい時間でもあります。そういった一面にも寄り添えることが、介護職員としてのやりがいとなっております。

一度、県外で就職し、地元に戻省しました。地元での就職探しの際、施設見学をさせていただき、その時「ここで働きたい」と強く思い今の職場を選びました。仕事でのやりがいや一番うれしいことは利用者様に「ありがとう」、「助かったよ」と言葉をかけていただいた時、あとたくさんいる職員の中から「黒岩さん」と自分の名前を覚え呼んでいた時は最高にうれしく、頑張ろう！という気持ちになります。介護の仕事は「大変」とよく言われていますが、人との関わりを持つことが好きな方なら「喜び」「学び」を感じる方が多い環境だと私は思います。ぜひ一度、施設見学に来て下さい。お待ちしております。

私が約20年もの間、介護の現場に携わらせて頂き感じたことは、生活の不自由さを感じておられる方々の孤独感や疎外感を解消し、改めて社会との繋がりをもって自己実現や自己表現をする場を提供するものと捉え、現に入浴介助や体操、創作活動や時季の催し物を行い、デイサービスに来て頂く利用者様に安心と笑顔を与えたいと日々奮闘しております。大変な仕事ではありますがありますが、「ありがとう」という言葉を頂く貴重な仕事だと思っています。

あけまして
おめでとうございます。



雲仙市社会福祉協議会
会長 本多 周太

世の中は、少しずつツイズコロナの方向に向かっていきます。このような時代だからこそ、本会が行う地域福祉活動は重要なものであると考えています。

雲仙市及び各関係機関とともに作成した第3期雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画に基づき、地域の皆さんと一緒に、住民主体の地域福祉活動の推進に努めて参ります。

市民の皆さまや雲仙市及び関係機関と連携を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりに取り組んで参ります。
今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

中阿母自治会（吾妻町） 自主防災組織研修会

災害が発生する前には、誰ひとり、まさか自分が被災者になるとは思っていなかった。

旭 芳郎 氏

日本防災士会
長崎県支部長



「自主防災組織」とは何か。

自分たちの地域は自分たちで守るという考え方のもと、いざという時の心構えとともに近所の人たちと協力し、地域の防災活動を効果的に行うための組織、それが「自主防災組織」です。

令和4年11月26日（土）吾妻町中阿母自治会（溝内正人自治会長）において、自治会役員を対象とした自主防災組織研修会を開催されました。講師は日本防災士会長崎県支部支部長である旭芳郎氏。災害発生時の、自分だけは大丈夫・自分の家族は大丈夫と考えてしまう「正常性のバイアス」の話に始まり、災害が発生した際に地域住民の命を守るためには、「自主防災組織」が必要になるというお話をいただきました。



また、雲仙市健康福祉部福祉課より避難行動要支援者名簿について説明を受けました。

雲仙市社会福祉協議会 福祉資金のご案内

雲仙市社会福祉協議会では、金融機関等から資金の融資を受けることが難しい世帯に対して、必要な資金の貸付を行っています。

◆貸付上限額

一般福祉資金 10万円以内
（貸付審査委員会審査）
小口福祉資金 5万円以内

◆連帯保証人

原則雲仙市内に居住する保証能力のある方：1名

◆貸付利子：無利子

◆償還期間：据置期間（3箇月）後3年以内

恒久平和を願って 雲仙市戦没者追悼式

令和4年11月11日（金）、雲仙市吾妻町ふるさと会館において、令和4年度雲仙市戦没者追悼式を執り行いました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、若干規模を縮小して執り行い、約140名のご遺族等が参列されました。



広報誌の中で 福祉教育

コロナ禍だからこそ
できることがあると
私たちは考えます！
今回は、
「手話で伝える」

コロナ禍ということもあり、皆さんと一緒に「福祉教育」を行う機会が少なくなっています。そこで、誌面ではありますが、市民の皆さんと一緒に「福祉」について考えていきたいと思っています。
また、QRコードから動画でご覧頂くこともできます。

「手話」は、「言語」である。

「手話」は、音声ではなく手指や体の動き表情を使って視覚的に表現する「言語」です。

雲仙市では、令和元年度に『手話言語条例』が制定されました。また、雲仙市福祉事務所には手話通訳者を2名配置し、聴覚に障がいのある方の相談を聞いたり、窓口や病院への通院時等の手話通訳を行っています。



雲仙市社会福祉協議会手話通訳者
山崎加津子 松本美香

昨年度まで雲仙市広報誌「広報うんぜん」に掲載しておりました「ワンポイント手話」は令和4年度より本会広報誌「にじ」に掲載することとなりました。

掲載にあたり、イラストは雲仙市吾妻町在住の笹田奈緒美さんが描いてくださっています。

さて、今回の福祉教育動画は、基本的な「手話」のお勉強会の様子です。どうぞお楽しみください。

動画の
をと下
内容こ
の見る
回でき
今画で
QRコ
うぞ！



表紙の写真、
気になりませんか？
雲仙市高齢者等
徘徊声かけ模擬訓練



認知症の方が行方不明等となる事例が昨今続いています。雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会（会長 雲仙市社会福祉協議会 本多周太 会長）主催で、認知症高齢者等が徘徊などで行方不明になってしまったとき、地域住民等が当該徘徊者へ声掛けを行うなど、認知症などのある人と接する際に必要な配慮を学ぶ場として、「雲仙市高齢者等徘徊声かけ模擬訓練」を実施しました。

実際、地域住民として吾妻中学校（西川卓也校長）の3年生も参加しました。
区域内に配置した高齢者役を演じし声をかけ、驚かせないこと、目線を合わせて話をすること、否定をしないこと、寄り添うこと、近所の大人に伝えることなどを体験しました。
体験後には反省会を行い、良かったこと、間違っていたことをみんなで話し合いました。



②
「会う」

①
「LINE」



【解説】

①両手人差し指を立てて向かい合わせ、左右から同時に近づける。

★人差し指を「人」に見立て、「人」と「人」とが会う様子を表しています。



【解説】

①人差し指と親指でL字型にした両手を、交互に前後に動かす。

★アルファベットの「L」を前後に動かすことで、LINE（ライン）で相手とやり取りしている様子を表しています。



令和元年度に雲仙市手話言語条例が施行されました。

手話を通じて障がいのある方への理解を深め、誰もがお互いに尊重し、支え合い、地域福祉において安心して暮らすことができる雲仙市を目指します。

事業企画課
0957(37)2855

雲仙市社会福祉協議会でも市民後見人養成講座を隔年で実施しています。次回は、令和5年度に開催予定です。興味のある方は、本会事業企画課までお問合せ下さい。

市町や社会福祉協議会が行う市民後見人養成講座を修了して、市民後見人を担っていくために必要な知識・技術、社会規範、倫理性を身につけ、市民後見人として登録を行い、家庭裁判所からの選任を受けて、成年後見人等としての活動を行っていることになります。

弁護士や司法書士、社会福祉士などの特別な資格をもたない、親族以外の市民も「市民後見人」として、市町等の支援を受けながら成年後見制度の業務を担うことができます。主に行う業務は、自分ひとりで決めることに不安のある方の金銭管理や、介護福祉サービスの利用に関する援助等です。

市民後見人？
誰でもできるの？



雲仙市社協の
それゆけ！「うけいん」日記

つなぐBANKうんぜん
(フードバンク)

本会が行う「つなぐBANKうんぜん(フードバンク)」に対して、市内の方々からたくさんの方の食材を提供いただいています。

※賞味期限が2カ月以上あり、未開封のもののみ受付させていただきます。

ありがとうございます。
今後ともよろしくお願いいたします。



雲仙市社会福祉協議会
2022

特別会員
紹介コーナー

雲仙市社会福祉協議会では、会費制度を採用しています。ここでは、特別会費を納入いただいた特別会員を随時ご紹介いたします。

富士フィルムビジネスイノベーションシジョンジャパン株式会社

〔敬称略〕

ご寄附

ありがとうございました。

雲仙市における地域福祉活動に
活用します。

令和4年10月1日～11月30日

一般寄附

本部

株式会社マルヨシ
酒井手延素麺販売 様
愛野町 島原市

香典返し寄附

国見支所

故 泉 清 孝 様
山ノ上

故 小 田 勝 徳 様
南下原

故 塚 野 梨 津 子 様
船津西

故 桑 原 多 美 子 様
東里

故 寺 田 久 伸 様
篠原

故 森 松 久 松 様
百花台

故 橋 本 彰 文 様
今出

故 村 上 義 輝 様
八斗木

故 佐 々 木 俊 明 様
山ノ上

故 金 子 一 仁 様
北下原西

故 川 崎 和 行 様
下古賀

故 黒 田 幸 秀 子 様
川床

故 町 田 義 彦 様
柿田

故 原 田 勉 様
牛口四

故 尾 崎 茂 利 保 様
船津

故 荒 井 忠 行 様
岩戸

故 上 田 眞 佐 子 様
岡

故 宮 崎 眞 悟 様
西岩戸

故 西 藤 英 夫 様
古江

故 宮 崎 健 次 様
西岩戸

故 小 島 義 行 様
岡

故 小 峯 セ ツ 子 様
伊古

故 中 川 誠 吾 様
宮田

故 稲 田 優 二 様
轟木

故 稲 田 フ サ エ 様
轟木

瑞穂支所

故 小 峯 セ ツ 子 様
伊古

故 小 島 義 行 様
岡

故 宮 崎 健 次 様
西岩戸

故 藤 英 夫 様
古江

故 西 藤 シ ツ エ 様
西岩戸

故 宮 崎 眞 悟 様
岡

故 上 田 眞 佐 子 様
西岩戸

故 荒 井 忠 行 様
岩戸

故 尾 崎 茂 利 保 様
船津

故 原 田 勉 様
牛口四

故 町 田 義 彦 様
柿田

故 黒 田 幸 秀 子 様
川床

故 中 川 誠 吾 様
宮田

故 稲 田 優 二 様
轟木

故 稲 田 フ サ エ 様
轟木

故 小 島 義 行 様
岡

故 小 峯 セ ツ 子 様
伊古

故 宮 崎 健 次 様
西岩戸

故 藤 英 夫 様
古江

故 西 藤 シ ツ エ 様
西岩戸

故 宮 崎 眞 悟 様
岡

故 上 田 眞 佐 子 様
西岩戸

故 荒 井 忠 行 様
岩戸

故 尾 崎 茂 利 保 様
船津

故 原 田 勉 様
牛口四

故 町 田 義 彦 様
柿田

愛野支所

故 永 弘 春 日 様
牛口四

故 本 多 ヒ サ 子 様
大熊一

故 植 木 増 義 様
牛口東

故 井 川 マ ス ヨ 様
河内

故 黒 田 京 貴 清 様
山田馬場

故 大 久 保 キ ャ コ 様
中阿母

故 日 迫 征 士 郎 様
川床

故 松 尾 正 子 様
中島

故 大 石 榮 子 様
平和

故 石 太 貢 様
田端

故 富 石 和 美 様
八幡

故 松 本 俊 礼 様
新崎

故 坂 田 満 好 子 様
本町

故 岩 中 伸 一 様
森馬

故 森 内 茂 実 様
白津

故 阿 南 安 隆 様
釜

故 吉 中 由 美 子 様
飯岳

故 平 山 照 次 壽 様
飯岳

故 黒 田 京 貴 清 様
山田馬場

故 大 久 保 キ ャ コ 様
中阿母

故 日 迫 征 士 郎 様
川床

故 松 尾 正 子 様
中島

故 大 石 榮 子 様
平和

故 石 太 貢 様
田端

故 富 石 和 美 様
八幡

故 松 本 俊 礼 様
新崎

小浜支所

故 荒 木 砂 江 子 様
塩屋

故 林 田 利 彦 様
桂ノ迫

故 林 田 勝 雄 様
桂ノ迫

故 山 本 政 夫 様
岡東

故 園 川 邦 大 勝 様
高野

故 宮 崎 忠 親 様
峰

故 北 島 博 博 様
大木場

故 北 浦 武 蔵 様
刈水

故 寺 田 三 千 裕 様
上大良

故 寺 田 久 美 子 様
上大良

故 寺 田 宗 徒 様
上大良

故 寺 田 ハ ッ コ 様
上大良

故 南 串 山 支 所
上大良

故 寺 田 三 千 裕 様
上大良

故 寺 田 久 美 子 様
上大良

故 寺 田 宗 徒 様
上大良

故 寺 田 ハ ッ コ 様
上大良

故 南 串 山 支 所
上大良

故 寺 田 三 千 裕 様
上大良

故 寺 田 久 美 子 様
上大良

故 寺 田 宗 徒 様
上大良

故 寺 田 ハ ッ コ 様
上大良

故 南 串 山 支 所
上大良

故 寺 田 三 千 裕 様
上大良

故 寺 田 久 美 子 様
上大良

故 寺 田 宗 徒 様
上大良

ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。
なお、個人情報保護法に基づき、同意を頂いた方のみ掲載しております。

雲仙市社会福祉協議会では、「あいさつ+（プラス）運動」を推進しています。いつもものあいさつに何かをプラスしてみませんか。

開催日	開催場所	担当弁護士	弁護士 相談
2月 8日(水)	吾妻就業改善センター	曾場尾 雅 宏 (敬称略)	

お尋ね
ご予約

事業企画課

0957-37-2855

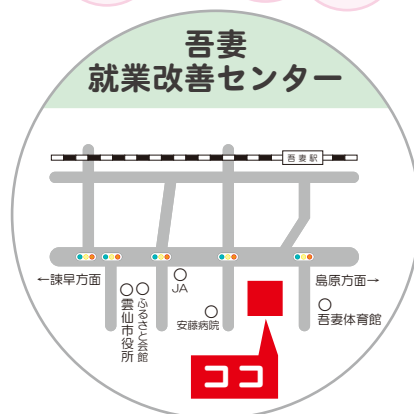
先着順で予約を受け付けていますので、お早めにご予約ください。
弁護士が抱えている案件の都合上、相談を受けることができない場合もあります。

生活上の法律問題について、
弁護士が無料で相談に応じます。
秘密は固く守られます。
ご予約が必要です。

令和5年度「弁護士相談」予定

開催予定日	開催予定場所
4月12日(水)	国見町総合福祉センター
6月8日(木)	千々石老人福祉センター橘荘
8月9日(水)	瑞穂ヘルシー会館
9月7日(木)	小浜老人福祉センター
10月11日(水)	愛野保健福祉センター
12月7日(木)	南串山保健福祉センター
2月7日(水)	吾妻就業改善センター

※上記予定表は、あくまでも現時点での予定です。
3月に開催する理事会及び評議員会で確定となります。



ヘルプマーク・ヘルプカードを知っていますか？



裏面

ヘルプマーク・ヘルプカードは、障がいのある方が、困ったときに周りの方が、困ったときに、いしやすくなるための情報伝達手段です。日常生活の中で困ったとき、院等を受診する時や災害時、援などにコミュニケーションのサポートをします。

ヘルプカード



言いたくても言えない「たすけて」。
援助が必要な方のためのマークです。

ヘルプマーク

これは義足や人工関節を使用している方、内部障害の方、または難病の方など、援助や配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。ヘルプマークを身につけた方を見かけた場合は、電車・バス内で席を譲る、困っているようであれば声をかける等の行動をお願いします。



表面

マーク・カードを希望する方の申込方法

ヘルプマーク・ヘルプカードは、必要とする方に配布しています。希望される方は、雲仙市役所窓口にてご相談ください。
ヘルプマーク及びヘルプカードに関するお問い合わせは、雲仙市健康福祉部福祉課までお願いします。
0957-37-2855(36) 2500

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

〒854-0405

長崎県雲仙市千々石町戊 762 番地

TEL 0957-37-2855 FAX 0957-37-2564

<http://unzenshakyo.net/>

国見支所
吾妻支所
千々石支所
南串山支所

TEL 0957-78-0596
TEL 0957-38-3511
TEL 0957-37-2755
TEL 0957-88-2143

瑞穂支所
愛野支所
小浜支所

TEL 0957-77-3670
TEL 0957-36-0071
TEL 0957-75-0620

雲仙市社会福祉協議会



この広報誌は、皆様からの会費・共同募金の助成金により作成しています。